

香 南 市 産 業 振 興 計 画



香南市

令和2年 3月



目 次

- 人口減少の負のスパイラルに陥った高知県経済 (高知県産業振興計画より抜粋) … 1ページ
- 人口減少の負のスパイラルの克服に向けた高知県の取り組み (高知県産業振興計画より抜粋) … 2ページ
- 人口減少の負のスパイラルの克服に向けた香南市の取り組み (香南市人口ビジョン等より抜粋) … 3ページ
- 第1期 香南市産業振興計画の基本的な考え … 5ページ
- 第1期 香南市産業振興計画の各分野の取り組みと強化の方向性 … 6ページ
- 第2期 香南市産業振興計画の策定に向けて … 10ページ
- 第2期 香南市産業振興計画の取り組みを検証するための数値目標 … 12ページ
- 香南市産業振興計画 分野別部会の取組について(令和2年度版) … 13ページ
- 参考資料 … 23ページ

全国に先駆けて人口減少・高齢化社会に突入した高知県

「人口減少の負のスパイラル」のダメージが県経済の様々な面に表れる

高知県では、全国より15年先行して平成2年から人口が自然減の状態に陥り、人口減少による経済の縮みが若者の県外流出と特に中山間地域の衰退を招き、さらに経済が縮むことで県民の暮らしが「一層苦しくなる」という「人口減少の負のスパイラル」をたどってきました。

人口減少の負のスパイラル

経済規模の縮小
若者の県外流出

過疎化・高齢化の同時進行

特に中山間地域の衰退

少子化の加速

さらなる人口減少の危機！

●人口が全国に15年先行して自然減 ▽人口自然増減数(全国と本県との比較)

年	全国	高知県
S60	879,294	401,280
H2	2,039	-502
H7	264,925	-1,154
H11	195,638	-1,999
H12	228,894	-1,495
H13	200,331	-1,572
H14	171,476	-1,880
H15	108,659	-2,249
H16	82,119	-2,639
H17	-21,266	-3,203
H18	8,224	-2,912

●高齢化がさらに進行 ▽65歳以上人口の割合(全国と本県との比較)

年	高知県	全国
H17	25.9	20.2
H22	28.8	23.0
H27	32.8	26.6
R2	35.4	28.9
R7	36.8	30.0
R12	37.9	31.2
R17	38.8	32.8
R22	41.2	35.3
R27	42.7	36.8

●特に中山間地域では過疎化が進む ▽県全体と中山間地域の人口の推移(昭和35年と平成27年の比較)

項目	S35	H27	S35→H27減少率
高知県全体	854,595人	728,276人	14.8%減
中山間地域	537,327人	285,379人	46.9%減

●少子化が加速 ▽高知県の年齢3区分別人口

年齢区分	H17	H22	H27	R2	R7	R12	R17	R22	R27
0~14歳	487,367	447,540	400,605	370,062	343,706	319,382	296,169	263,431	237,246
15~64歳	206,375	218,148	237,012	244,693	240,276	232,761	223,179	220,907	213,016
65歳以上	102,421	92,798	83,884	76,335	68,775	62,306	56,380	51,105	48,106

●平成9年からの10年間で本県の経済規模は大幅に縮小

▽高知県の年間商品売上の推移

年	売上(億円)
平成6年	19,556
平成9年	19,706
平成11年	19,506
平成14年	17,050
平成16年	16,641
平成19年	15,932

●かつて、景気の回復の波に乗れず全国平均等に大きく引き離される状況が続いた

▽有効求人倍率(季節調整済み)

今は、全国と同じ様に上昇しています！

●全国的な景気が回復する中でも本県は低迷

▽業況判断D.I.(全産業)

1-2 人口減少の負のスパイラルの克服に向けた高知県の取り組み 【高知県産業振興計画抜粋】

人口減少の負のスパイラルを克服することが高知県における最大の課題です。この克服に向け、高知県においては「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」に、2060年の県の人口を約55万7千人に踏みとどまらせ、将来的な人口の若返りと人口増への転換を目指すという「高知県人口の将来展望」を掲げて取り組みを全力で進めています。

《将来展望》 2060年：約55.7万人

※国の推計の39万人の約140%に相当 [現状(2015年):72.8万人]

○人口構造が若返る
年少人口割合は2020年から、生産年齢人口割合は2045年から上昇に転じる

若者の定着・増加

《将来展望》 2040年：1,000人の社会増 [現状(2018年度)：2,547人の社会減]

出生率の向上

《将来展望》 2040年：2.07、2050年：2.27 [現状(2018年)：1.48]

A 地産外商により雇用を創出する

B 若者の県外流出の防止 県外からの移住者の増加

C 特に、出生率が高い傾向にある中山間地域の若者の増加

[出生率] 「人口動態推計-市区町村別推計(平成20年~24年)」

高知市：1.35
中山間地域：四万十町1.68、土佐町1.61、津野町1.60、芸西村1.56

D 希望をかかなる「結婚」「妊娠・出産」「子育て」

高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略<平成31年度版>の構造

産業振興計画により推進

基本目標1 地産外商により安定した雇用を創出する

A ●成長に向けた「メインエンジン」をさらに強化する
●成長の「壁」を乗り越える
●成長を支える取り組みを強化する

基本目標2 新しい人の流れをつくる

B ●県内高校生等の県内就職の促進
●移住の促進 ●人材の誘致

基本目標3 若い世代の「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望をかかなる、女性の活躍の場を拡大する

D ●ライフステージの各段階に応じた取り組みのさらなる推進
●官民協働による少子化対策を県民運動として展開
●女性の活躍の場の拡大

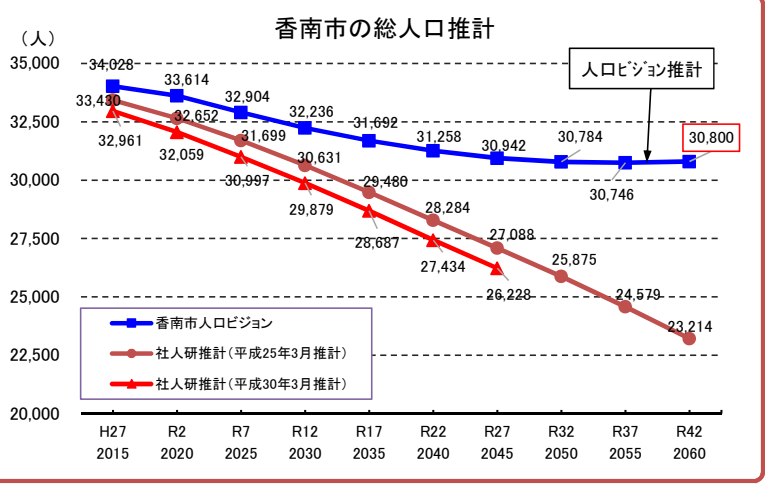
基本目標4 コンパクトな中心部と小さな拠点との連携により人々の暮らしを守る

C ●中山間地域での小さな拠点(集落活動センター、あったかふれあいセンター)の整備促進
●コンパクトな中心部と小さな拠点を衛星としたネットワークの形成

数値目標

- 雇用の創出 H28~R元：4,000人
- 各産業分野における産出額等の増加 [これまでの成果]
- 雇用保険被保険者数 H20:178千人→H30:197千人(+19千人)
- 令和元年度に人口の社会増減をゼロにする [これまでの成果]
- 社会増減 H16~20:▲3,396人/年 H21~25:▲1,625人/年 H26~30:▲1,974人/年
- 移住者数 H23:120組(241人)→H30:934(1,325人)
- 令和元年度の合計特殊出生率 1.61 [これまでの成果] H20:1.36→H30:1.48
- 県民の希望の希望をかかなるために設定した2050年の2.27の達成に向けた中間目標として設定
- 令和元年度末の集落活動センターの開設数 80ヵ所等 [これまでの成果] R元.5月現在:29市町H25年

- 人口減少の負のスパイラルを克服することが高知県同様に、香南市にとっても最大の課題です。
- この克服に向け、香南市においては「**香南市人口ビジョン**」に、2060年の市の人口を**約30,800人**に踏みとどめる将来展望を掲げました。
- その実現に向け、自然増の縮小や社会増に向けた一連の対策を講じるために、「**香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略**」を策定し、活力あるまちづくりを進めるための4つの基本目標を政策テーマと定め、講ずべき具体的な施策の取り組みを全力で進めています。



出生・死亡 (自然増減)

- 出生率は、高知県実施の「結婚・出産・子育てに関する意向調査」と香南市が実施した「結婚・出産・子育てに関する市民意向調査」の結果が類似傾向にあることから、高知県が設定しているように合計特殊出生率が2030年に1.84、2040年に2.07、**2050年に2.27まで段階的に上昇**することを目指す。
- (出生率の推移) 現状(2015年): 1.47 ▶ 2020年: 1.64 ▶ 2030年: 1.84 ▶▶ 2040年: 2.07
- 死亡率については、現在と大きく変わらないと想定し、現在の傾向を維持することを目指す。

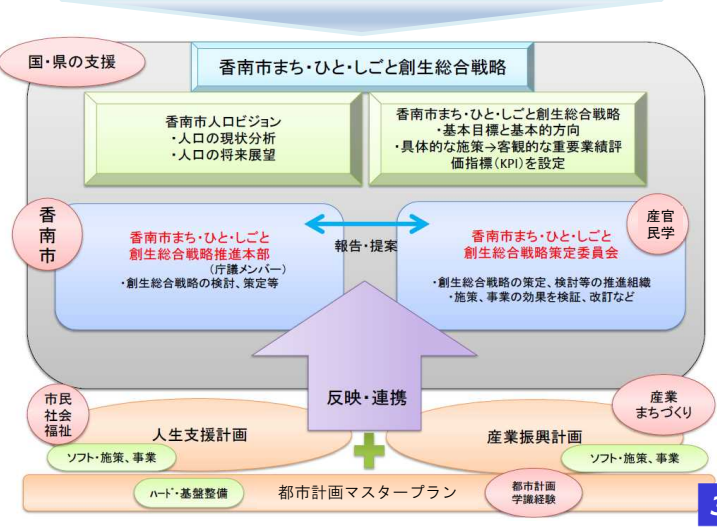
移動 (社会増減)

- 転入者は減少し、10年後には転出者と転入者数が均衡していくが、移住促進、住宅開発、生涯活躍のまち等の施策に取り組むことで、転入者の減少を極力抑え**2025年からは社会増約120人の状況が継続**することを目指す。

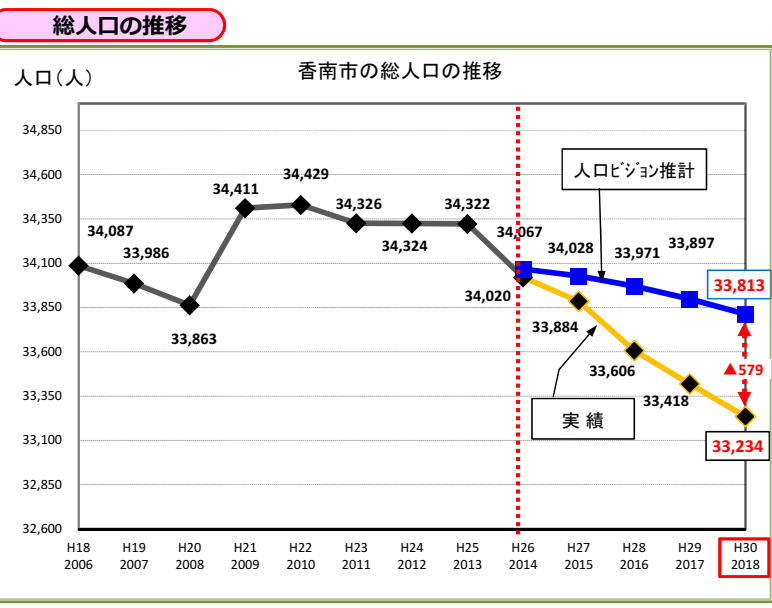
第2期 活力あるまちづくりを進めるために... 4つの基本目標!

- 魅力ある産業を振興し、安定した雇用と稼ぐ産業をめざす
- 香南市とのつながりを強化し、新しい人の流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境をつくる
- 地域コミュニティの活性化を図り、安心・安全な地域をつくる

▶ 「次世代」を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、安心して暮らし働ける香南市



香南市における総人口の推移等 (H27~H31の状況)

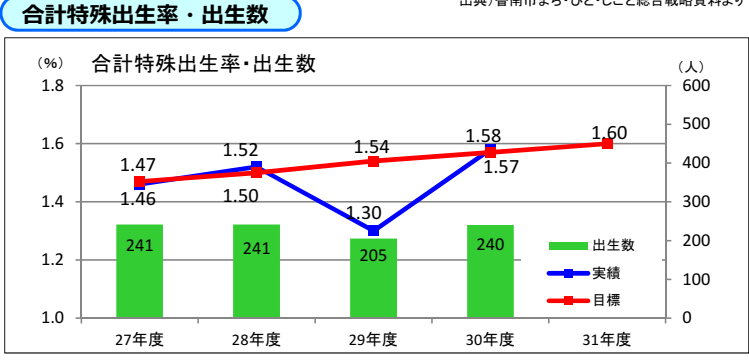


◇ 香南市における総人口の推移

人口ビジョン策定後(平成27年度)の香南市の総人口の推移については、緩やかな減少傾向にあり、平成30年3月末は33,418人で前年度比は▲188人、平成31年3月末は33,234人で前年比は▲184人となっており、人口ビジョンが目指す33,813人と比較し▲579人となっている。

2060年に30,800人を目標としている人口ビジョン推計よりも減少率は大きくなっているが、産業の振興や雇用の増加、移住・定住促進の仕組みづくりによる移住者の増加、また、子ども、子育て支援・環境の充実支援や協働のまちづくり(防災・交流等)等少しずつではあるが、成果が出ていることから、香南市人口ビジョンについては、5年目を迎える今年度(令和元年度)での時点修正等の見直しは行わず、引き続き、人口30,800人を目標とする。

出典) 香南市まち・ひと・しごと総合戦略資料より



◆ 香南市の人口増減

	人口(3月末)	前年比	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減
平成26年度	34,020	-	245	417	-172	1,238	1,368	-130
平成27年度	33,884	-136	241	380	-139	1,353	1,350	3
平成28年度	33,606	-278	241	474	-233	1,257	1,302	-45
平成29年度	33,418	-188	205	458	-253	1,269	1,204	65
平成30年度	33,234	-184	240	445	-205	1,258	1,237	21

出典) 高知県人口移動調査(3月末)

◇ 合計特殊出生率・出生数について

合計特殊出生率は、平成29年度は1.30と目標に届いていなかったが、平成30年度は、出生数も240人と多く、1.58と目標の1.57を上回っている。

[出生数: H26年度245人、H27年度(241人)、H28年度(241人)、H29年度(205人)、H30年度(240人)]

平成27年度に策定した香南市人生支援計画の取り組みにおいて、人生をトータルでサポートする体制づくりに努め、ライフステージに応じた切れ目のない支援の検討や協議を行っていく。

出典) 香南市まち・ひと・しごと総合戦略資料より

I 高知県産業振興計画との関係性

◇ 高知県産業振興計画と連携を図り、香南市産業振興計画の基本事項を設定

■ 香南市産業振興計画の基本事項

- ① 目標年次
 - ・ 高知県産業振興計画の「目指す将来像」や「目標値の達成状況」との関係性を常に確認しながら本市計画を推進することで、県の取り組みとの整合を図る。
- ② 香南市が高知県のトップランナー
 - ・ 高知県産業振興計画の目標達成に期待される「高知県のトップランナー」としての位置づけを意識し、各種取り組みを位置付ける
- ③ 基本的方向

産業間の連携を強化 ・ ものづくりを強化し、付加価値を高める。 ・ 県外からの観光客の誘致を図る。	足腰を強め、地力を高める ・ 第1次産業を伸ばす。 ・ 地域アクションプランの推進 ・ 中山間対策の強化	新たな産業づくりに挑戦する ・ 新たな産業集積を目指す。
--	--	--

◇ 香南市の地域特性を生かせる将来像
高知県産業振興計画の実現を担う計画として、香南市の地域特性を活かせる将来像を設定する。

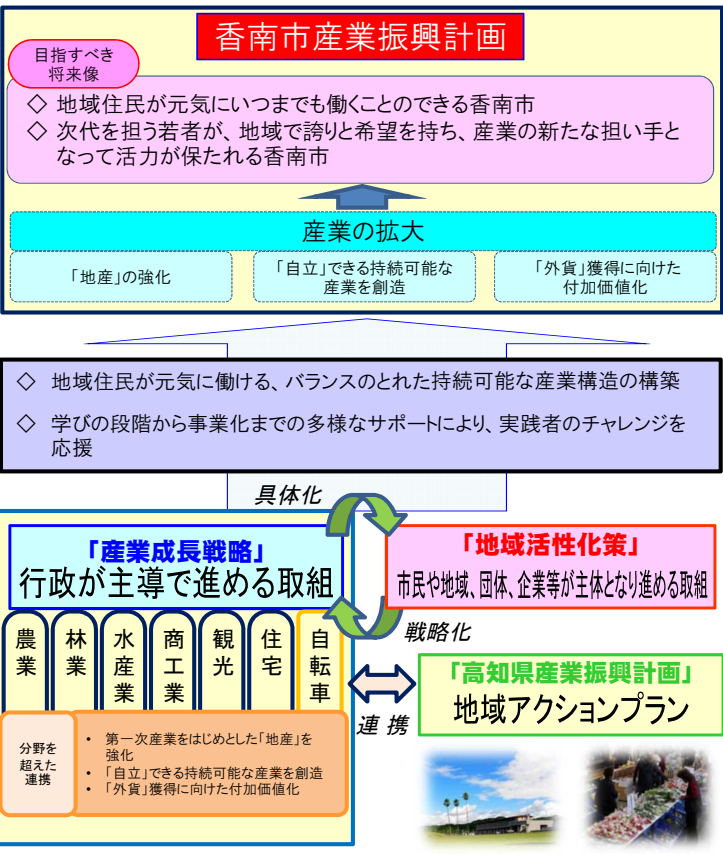
◇ 香南市の色を出す
「香南市グランドデザイン」と連携して、香南市の特色を出すことができる横断的施策を位置付ける。

II 第1期香南市産業振興計画

香南市では、産業間・企業間・産業団体・市民・行政が連携し、農業・林業・水産業・商工業・観光・住宅の6つの分野別部会を構成し、行政が主導で進める「分野別産業成長戦略」と市民や地域・団体・企業等が主体となり進める『地域活性化策』による取り組みを推進することで、「地域住民が元気に働ける、バランスのとれた持続可能な産業構造の構築」に加え、「学びの段階から事業化までの多様なサポートにより、実践者のチャレンジを応援する体制」を築き、『地域住民が元気にいつまでも働くことのできる香南市』『次代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市』の実現を目指すべく、平成27年度から平成31年度（令和元年度）までの5か年計画として、「香南市産業振興計画」を策定。

III 第1期香南市産業振興計画の成功イメージ

当計画では、香南市の更なる活性化を進めるために、① 第一次産業をはじめとした「地産」を強化し、② 「自立」できる持続可能な産業を創造するとともに、③ 「外貨」獲得に向けた付加価値化に取り組みむことで、『産業の拡大』を図ることが求められている。



4-1 第1期香南市産業振興計画の各分野の取り組みと強化の方向性

分野	これまでの主な取り組み	数値目標の推移等	さらなる強化の方向性
農業分野	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 基盤整備・防災整備の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 農業生産基盤の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 排水機場施設整備、農業水利施設保全合理化事業、農地耕作条件改善事業等 ○ 防災への対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農村地域防災事業、重油流出防止装置付燃料タンク設備事業等 ◇ 経営改善・担い手の確保につなげる取り組み <ul style="list-style-type: none"> ○ 担い手対策の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手育成センター研修支援事業、新規就農推進事業、農業次世代人材投資事業、農業後継者推進事業、実践研修ハウス整備事業等 ○ 経営の改善への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸用ハウス整備事業、経営所得安定対策推進事業、農地中間管理事業、環境制御技術導入普及促進事業、産地パワーアップ事業等 ○ 農産物のブランド化の推進と加工品の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農山漁村振興交付金事業 ○ 消費者の安心安全志向への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地産地消推進協議会補助事業、信頼される産地づくり支援事業等 ◇ 中山間地域の農業を継続する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ○ 農地の保全と活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域等直接支払事業、多面的機能支払事業等 ○ 有害鳥獣被害の対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣被害対策実施事業、有害鳥獣被害防止事業等 <p>農業分野の「担い手の確保（新規就農者）」については、新規就農者の確保のための就業支援や補助制度は充実していますが、相談の中で今後の予定を立てられていない方も多く、就農まで至らないケースが多いのが現状です。 第2期産業振興計画においても、新規就農者が増えるよう、就業支援や補助制度の拡充と就農に向けたイベントに参加し、周知を行います。 また、平成30年度に整備した実践型研修ハウスの利用が、より就農に近づきよう管理運営に努めています。 平成31年3月には、果樹生産者やものべみらい等7機関が連携協定を結び、「未来の地域農業モデル」を官民一体で推進し、担い手育成や山北みかんを使った新たな商品開発、観光産業にも取り組んでいます。</p> 	<p><数値目標></p> <p>新規就農者数 (人)</p> <p>※平成27・28年度は目標人数を達成できていたことから、平成28年度末に目標値の上方修正したが、翌29年度以降は、目標達成には至っていない。 5年間の累計目標人数59人に対し、4年間で47人となっている。</p>	<p>○ 第2期の「数値目標」「戦略の柱」および「取組内容」</p> <p>数値目標①：「新規就農者数の確保（累計50人/R6年度末）」</p> <p>農家の高齢化や担い手不足の課題に対しては、新規就農者の確保と地域の中核となる農業者の拡大に向けた取り組みや、就農に関する各種支援事業をバランス良く実施し、安定した持続可能な農業を目指し各事業に取り組み、香南市としていく。</p> <p>【戦略の柱①】◇ 経営改善・農地維持に向けた取り組み 第1期で行ってきた農地の保全と活用推進については、多面的機能支払事業や中山間地域等直接支払事業を活用する団体に推進を図っていく。 新たに人・農地プランの実質化を推進し、農地所有者や耕作者に対して将来の経営意思、経営方法、後継者の有無等について調査し、その結果を基に地域で協議していく。 そのことにより将来にわたって地域の農地を誰が担っていくのか、誰に農地を集積・集約していくのかを地域で話し合いで決め、地域の将来像を作り耕作放棄地の削減等に繋げていく。</p> <p>【戦略の柱②】◇ 担い手の確保に向けた取り組み 東京や大阪で行われている移住フェアや農業者フェアへ参加し、香南市で農業を行う魅力を伝え、香南市での就農を促していく。 また、様々な補助事業を活用し、経営の不安定な新規就農者の援助を行い、地域で暮らし、稼げる農業を確立。</p> <p>【戦略の柱③】◇ 基盤整備・防災への取り組み 農地耕作条件改善事業を活用して基盤整備を行い、安定した農業経営が行えるようすすめて行く。また、重油流出防止付燃料タンク整備事業を活用し、来る南海トラフ地震でも災害が拡大しないよう対策をすすめていく。</p>
林業分野	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 基盤整備・の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 林業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・ 林道道路側溝整備事業等 ◇ 森林資源保全の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 林業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急間伐総合支援事業、森林整備地域活動支援事業、水源の森整備事業、林地台帳整備事業、森林整備推進事業等 ◇ 木質バイオマスの活用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 林業の振興…森林の活用事業等 <p>林業分野の「森林境界明確化事業（団地化及び境界明確化）」については、事業主体の香美森林組合や高知県等関係機関との連絡調整において事業未実施の年度が続いていましたが、平成30年度から事業を再開できました。 間伐事業を実施することで、植物の生態系の保全や災害の防止にもつながるので、引き続き、間伐事業に取り組むとともに、林業従事者の所得向上が図られるようにしていきます。 また、令和元年度から譲与される森林環境税（環境譲与税）の活用を検討していきます。</p> 	<p><数値目標></p> <p>＜図2＞ 森林境界明確化面積 (ha)</p>	<p>○ 第2期の「数値目標」「戦略の柱」および「取組内容」</p> <p>数値目標①：「間伐面積（累計185ha/R6年度末）」</p> <p>従来より実施していた香美森林組合が事業主体である「緊急間伐総合支援事業」と、令和元年度に始まった森林環境譲与税を活用し、市が事業主体として実施する「森林管理制度間伐委託事業」により、保育・搬出間伐を実施し、森林整備を進めていく。 これにより、木材の販売収入による経済効果に加え、森林の持つ「水源かん養機能」、「土砂崩れ等の災害防止や減災機能」、「生態系保全機能」等の維持・増進を図る。</p> <p>【戦略の柱①】◇ 森林環境保全に向けた取り組み 補助事業や森林環境譲与税を活用し、間伐（保育・搬出）森林境界明確化、意向調査の実施する。</p> <p>【戦略の柱②】◇ 啓発・普及への取り組み 市内の小中学校と連携し、授業や行事に森林体験学習を取り入れ、木育イベントを開催し、子どもたちに山や木に親しむ機会を提供する。</p>

第1期香南市産業振興計画の各分野の取り組みと強化の方向性

分野	これまでの主な取り組み	各種生産額の推移等	さらなる強化の方向性																								
水産業分野	<p>◇ 改修整備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 水産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> 水産機能施設の整備、漁港施設の整備改修事業等 <p>◇ 経営基盤強化の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 水産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> 新規漁業就農者の確保、漁場の保全事業、漁業者の所得向上にむけた事業、観光漁業の促進等 <p>◇ 生産・加工・流通・販売に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 水産業の振興…水産加工品流通販売事業等 	<p>＜数値目標＞</p> <p>沿岸漁業総生産量と生産額</p> <table border="1"> <caption>沿岸漁業総生産量と生産額 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>生産額</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度</td> <td>25,670</td> <td>1,000</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>16,428</td> <td>693</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>29,476</td> <td>839</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>35,887</td> <td>1,119</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>31年度</td> <td></td> <td></td> <td>1,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成29年度までは県漁協3支所の水揚げデータを実績としていたが、平成30年度からは市民民間企業の生産量を追加、県漁協3支所のみは平成30年度は1,058ト。</p>	年度	生産額	実績	目標	27年度	25,670	1,000	1,200	28年度	16,428	693	1,200	29年度	29,476	839	1,200	30年度	35,887	1,119	1,200	31年度			1,200	<p>○ 第2期の「数値目標」「戦略の柱」および「取組内容」</p> <p>数値目標①：『沿岸漁業総生産額 (累計1,475百万円/R6年度末)』</p> <p>沿岸漁業総生産額の向上を図り、漁業者の所得向上による魅力ある水産業として、若者が住んで稼げる漁村を目指していく。</p> <p>【戦略の柱①】◇ 地産の強化に向けた取り組み</p> <p>生産に関する施設整備、漁業者の生産性の向上に向けた取り組みを行い、地産の強化へつなげることで、効率的な生産体制の構築による漁業生産の維持へつなげていく。</p> <p>【戦略の柱②】◇ 流通・販売の強化に向けた取り組み</p> <p>他分野との連携による市内水産物のPR等、地域をあげての取り組みと地域からの発信、香南市ブランドの確立による認知度向上を進めていくことで、魅力ある水産業、若者が住んで稼げる元気な漁村を目指す。</p> <p>【戦略の柱③】◇ 担い手の確保に向けた取り組み</p> <p>担い手の育成、確保につながる取組等を行い、今後も持続可能な水産業を目指す。</p>
	年度	生産額	実績	目標																							
27年度	25,670	1,000	1,200																								
28年度	16,428	693	1,200																								
29年度	29,476	839	1,200																								
30年度	35,887	1,119	1,200																								
31年度			1,200																								
商業分野	<p>◇ 商業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存企業の育成・支援 <ul style="list-style-type: none"> 香南市緊急融資保証料補給金事業 魅力ある商業地商店街づくり事業 空き店舗等の活用事業 創業支援事業 創業支援利子補給金交付事業等 <p>【商工業分野として】</p> <p>商工業分野の「製造品出荷額」は、基準年(平成26年度)が407億円(工業統計調査)であったことから、目標を500億円と設定しましたが、平成28年度からは減少し、目標値の達成は困難となつていきます。</p> <p>減少の理由として、香我美町のルネサスエレクトロニクス(株)の撤退に伴う製造品の出荷額の減少が大きく影響していると思われます。</p> <p>しかし、平成30年度には香南工業団地への企業誘致(5区画)も完了し、今後は目標値の達成に向け、誘致企業と既存企業の生産性向上につながる育成支援および川谷刈谷工場用地への企業誘致に一層取り組んでいきます。</p> <p>また、平成30年度には企業に関するさまざまな知見やネットワークを有するイシン(株)と包括連携協定を締結しました。今後は連携の強化と事務系企業の誘致に積極的に取り組んでいきます。</p>	<p>＜数値目標＞</p> <p>製造品出荷額</p> <table border="1"> <caption>製造品出荷額 (億円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度</td> <td>419</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>396</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>371</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>397</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>31年度</td> <td></td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※第1期では、商業・工業分野を1つの分野(商工業分野)と捉え、数値目標は同じとなつている。</p> <p>第2期では、両分野をさび分け、各々の数値目標を設定していく。</p>	年度	実績	目標	27年度	419	500	28年度	396	500	29年度	371	500	30年度	397	500	31年度		500	<p>○ 第2期の「数値目標」「戦略の柱」および「取組内容」</p> <p>数値目標①：『事業者数の維持 (817事業者/R6年度末)』</p> <p>増加している空き店舗のさらなる利活用や創業支援等により新たな事業者を生み出していくとともに、既存事業者への支援や後継者育成、事業承継の取り組みを進めることで、地域商業機能の維持を図る。</p> <p>数値目標②：『新規事務系企業数 (累計10企業/R6年度末)』</p> <p>求職者の多くが求めている情報サービス等の事務系職種への企業誘致を図ることで、雇用の場を創出するとともに、オフィスとして、空き店舗等を活用することで、新しい経済循環を創出し、地域商業の賑わいへとつなげていく。</p> <p>【戦略の柱①】◇ 空き店舗の活用に向けた取り組み</p> <p>空き店舗の減少による、地域商業のにぎわいを創出させることで、市民の多様なニーズに応えられるまちへとつなげていく。</p> <p>【戦略の柱②】◇ 担い手の確保に向けた取り組み</p> <p>創業促進や後継者の育成、事業承継の推進により事業者数の維持を図る。</p> <p>【戦略の柱③】◇ 商業支援の取り組み</p> <p>既存事業者が持続的に発展できるように支援を実施する。</p>						
年度	実績	目標																									
27年度	419	500																									
28年度	396	500																									
29年度	371	500																									
30年度	397	500																									
31年度		500																									

第1期香南市産業振興計画の各分野の取り組みと強化の方向性

分野	これまでの主な取り組み	各種生産額の推移等	さらなる強化の方向性																		
工業分野	<p>◇ ものづくりの基盤整備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業誘致の促進 <ul style="list-style-type: none"> 香南工業団地整備事業 香南工業団地企業立地促進事業 企業立地優遇制度事業等 <p>◇ ものづくりへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存企業の育成・支援 <ul style="list-style-type: none"> 香南市香我美町企業立地交流会の開催、香南市ものづくり会の開催 香南市産業人材育成事業、香南市未来人材育成奨学金返還助成事業 中小企業者の生産性向上支援事業等 <p>【商工業分野として】(再掲)</p> <p>商工業分野の「製造品出荷額」は、基準年(平成26年度)が407億円(工業統計調査)であったことから、目標を500億円と設定しましたが、平成28年度からは減少し、目標値の達成は困難となつていきます。</p> <p>減少の理由として、香我美町のルネサスエレクトロニクス(株)の撤退に伴う製造品の出荷額の減少が大きく影響していると思われます。</p> <p>しかし、平成30年度には香南工業団地への企業誘致(5区画)も完了し、今後は目標値の達成に向け、誘致企業と既存企業の生産性向上につながる育成支援および川谷刈谷工場用地への企業誘致に一層取り組んでいきます。</p> <p>また、平成30年度には企業に関するさまざまな知見やネットワークを有するイシン(株)と包括連携協定を締結しました。今後は連携の強化と事務系企業の誘致に積極的に取り組んでいきます。</p>	<p>＜数値目標＞</p> <p>製造品出荷額</p> <table border="1"> <caption>製造品出荷額 (億円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度</td> <td>419</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>396</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>371</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>397</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>31年度</td> <td></td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※第1期では、商業・工業分野を1つの分野(商工業分野)と捉え、数値目標は同じとなつている。</p> <p>第2期では、両分野をさび分け、各々の数値目標を設定していく。</p>	年度	実績	目標	27年度	419	500	28年度	396	500	29年度	371	500	30年度	397	500	31年度		500	<p>○ 第2期の「数値目標」「戦略の柱」および「取組内容」</p> <p>数値目標①：『製造品出荷額 (累計1,800億円/R6年度末)』</p> <p>数値目標②：『新規雇用者数 (累計63人/R6年度末)』</p> <p>香南工業団地の完売等により、新たな企業誘致を行うための工場用地が不足しているため、新たな工業団地を整備することで、製造品出荷額の増加を目指すとともに、企業誘致による経済の活性化を促進する。</p> <p>また、市内中小企業は本市の経済を支える重要な役割を果たしており、地域経済の真の発展のためには、大企業が生まれ出す経済効果に頼るだけでなく、中小企業の力がさまざまな分野で発揮され、市内取引・市内消費の拡大による循環によって産業が活性化することが必要不可欠であることから、引き続き既存企業の育成支援を重要施策として位置づけ、雇用の促進と生産性の向上を図るために必要な企業支援制度の見直しを行う。</p> <p>以上の点を踏まえ、第2期からは、「拡大再生産による雇用の拡大と賑わい創出をスローガンに、製造品出荷額と新規雇用者数の増加を図り、「ものづくり企業」が躍き躍する香南市」を目指す。</p> <p>【戦略の柱①】◇ ものづくりの基盤整備の取り組み</p> <p>ものづくり企業の強化につなげるための企業立地を進め、雇用の創出、生産性の向上、税収の確保へとつなげることで、拡大再生産による雇用の拡大と地域の賑わい創出へとつなげていく。</p> <p>【戦略の柱②】◇ 既存企業への育成・支援に向けた取り組み</p> <p>市内企業を元気にする取り組みや人材の育成、確保につながる取組を行い、香南市ブランドの構築を進め、ものづくり企業が躍き躍する香南市へとつなげていく。</p>
	年度	実績	目標																		
27年度	419	500																			
28年度	396	500																			
29年度	371	500																			
30年度	397	500																			
31年度		500																			
観光分野	<p>◇ 核となる観光拠点化の形成を進める</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな観光拠点の整備 <ul style="list-style-type: none"> 三宝山エリア観光拠点化事業、ヤ・シヤパーク周辺地域の活性化事業等 観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> 歴史を中心とした博覧会事業、加工施設間の連携、歌舞伎で町おこし事業 道の事業、物部川エリア広域観光連携事業、市民と地域資源を総力したビジネス支援事業、地域まるごと旅行商品の開発販売及びランドオペレーター機能構築事業等 <p>◇ 人材の育成に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> おもてなしの向上 <ul style="list-style-type: none"> まちの案内人大会事業 <p>◇ 国際観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客の受入体制づくり <ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客受け入れ研修の開催等 <p>観光分野の「観光施設入込客数」については、既存のイベントに加え、スポーツツーリズムの推進に取組み、新規顧客の開拓やリピーターの増加を目指すことと、SNSの活用等情報発信の仕組みを構築します。</p> <p>また、平成30年度には観光拠点の磨き上げとして、ヤ・シヤパークランドデザインの策定とグランピングの整備を行いました。</p> <p>今後は、それらを活かした公園内の施設の再整備や、スポーツツーリズムと連携したイベント等を開催するとともに、地域の自然や食材を生かした賑わいの拠点づくりを進めます。</p>	<p>＜数値目標＞</p> <p>観光施設入込客数</p> <table border="1"> <caption>観光施設入込客数 (万人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度</td> <td>100.3</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>104.7</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>107.7</td> <td>120.0</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>106.2</td> <td>120.0</td> </tr> <tr> <td>31年度</td> <td></td> <td>120.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27・28年度は目標を達成しており、「志国高知 幕末維新博(H29.3.4開催)」に合わせ、平成29年2月に100万人から上方修正を行っている。</p> <p>修正後は、目標達成には至っておらず、平成30年度においては、悪天候や豪雨災害等もあり、繁忙期の集客が減少したことから、前年度実績を下回っている。</p>	年度	実績	目標	27年度	100.3	100.0	28年度	104.7	100.0	29年度	107.7	120.0	30年度	106.2	120.0	31年度		120.0	<p>○ 第2期の「数値目標」「戦略の柱」および「取組内容」</p> <p>数値目標①：『観光施設入込客数 (累計569万人/R6年度末)』</p> <p>観光施設入込客数(交流人口)の増加より、観光施設及び観光関連施設のさらなる活性化に繋げていく。</p> <p>【戦略の柱①】◇ 香南市の観光発信に向けた取り組み</p> <p>香南市の情報発信を各媒体を活用し発信することで、香南市に来るきっかけづくりを行う。</p> <p>【戦略の柱②】◇ 観光の育成に向けた取り組み</p> <p>観光拠点の整備等に向けた協議や、物部川流域3市との連携を図るとともに、スポーツツーリズムを推進していくことにより、数値目標である観光施設入込客数へとつなげていく。</p> <p>【戦略の柱③】◇ 受け入れ態勢の強化に向けた取り組み</p> <p>おもてなしの向上や外国人が訪れやすい環境の整備を進め、数値目標である観光施設入込客数へとつなげていく。</p>
年度	実績	目標																			
27年度	100.3	100.0																			
28年度	104.7	100.0																			
29年度	107.7	120.0																			
30年度	106.2	120.0																			
31年度		120.0																			

分野	これまでの主な取り組み	各種生産額の推移等	さらなる強化の方向性
サイクリング ※非分野	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 自転車を活用した観光への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ○ サイクリング事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント開催事業、PR事業、レンタサイクル利用促進事業 ・ サイクルオアシスの推進事業等 ◇ 障がいのある方や高齢者へのスポーツの推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ○ サイクリング事業 … タンDEM自転車の利用促進事業 ◇ 健康増進と環境に配慮した取り組み <ul style="list-style-type: none"> ○ サイクリング事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康ポイントを活用した事業、CO2の排出抑制事業 ◇ 自転車の安全利用を推進する取り組み <ul style="list-style-type: none"> ○ サイクリング事業 … 交通マナーや交通事故等へのリスクに対する備えの取り組み 	<p>＜数値目標＞</p> <p>※サイクリング事業は観光分野から派生し、市独自の取り組みとして、平成30年度より数値目標を設定し取り組みを行っている。</p>	<p>○ 第2期の「数値目標」「戦略の柱」および「取組内容」</p> <p>数値目標①：『サイクリングイベント・大会参加者数（累計4,150人/R6年度末）』</p> <p>イベント・大会による市外からのサイクリスト誘致を進めることで、観光部会への誘致であるサイクリスト・リズムへの寄与。またそれによる市内飲食店等の収益増を図る。</p> <p>数値目標②：『サイクルサポーター数 累計 30団体/R6年度末』</p> <p>観光サイクリストの受け入れには地元の理解が必要であることから、「サイクルサポーター」制度を構築し、市民の機運向上へとつなげていく。</p> <p>【戦略の柱①】 ◇ 観光（サイクリスト誘致）</p> <p>イベント・大会開催やPRを通じて「市外からのサイクリストが来たくなるまち香南市」を目指す。また、実際に訪れてもらうことで、宿泊や飲食等外貨を取得する。</p> <p>【戦略の柱②】 ◇ 健康（市民向け）</p> <p>市民へ向けた自転車への理解や機運を高め、市全体で自転車に対する取り組みを推進していく。この取り組みを通じてサイクルサポーターとして市民参加型でサイクリストを迎えるまちづくりを行う。</p> <p>【戦略の柱③】 ◇ サイクリストのための環境整備（ハード）</p> <p>自転車によって安全で走りやすい整備を行い、市内外にサイクリストにやさしいまちとして定着を目指す。これをもって数値目標を達成しやすさせる。</p>
	住宅分野	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 住環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 住環境の整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅リフォーム制度の促進 ○ 市営住宅の整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 浄化槽等設置工事事業 ◇ 住宅の耐震化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅の耐震化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅耐震診断事業、住宅耐震改修事業 ・ コンクリートブロック塀等耐震対策事業 ◇ 空き家対策 <ul style="list-style-type: none"> ○ 空き家対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽住宅等除却事業、移住定住促進空き家活用事業、空き家バンク事業、空き家改修事業費補助事業等 	<p>※住宅分野の取り組みから一部抜粋</p>

5-1 第2期香南市産業振興計画の策定に向けて

これまでの取り組みから見えた課題

第1期香南市産業振興計画では、PDCAサイクルによる見直しや検証を行い、毎年度バージョンアップを図り、香南市が目指す「将来像」の実現に向け、取り組みを進めてきた。しかしながら、多くの分野では、掲げてきた「数値目標」が達成できていない状況であり、「目指す将来像」の実現には、さらなる努力が必要な状況である。

課題① 目指す「将来像」の実現に向けた取り組みの見直しの必要性

分野	各分野の「数値目標」	第1期 目標値（累計）※1	第1期 実績値（達成率）※2
農業	新規就農者数（人）	44人	47人（106.8%）
林業	林業境界明確化面（ha）	420ha	120.11ha（28.6%）
水産業	沿岸漁業総生産量（t）	4,800t	3,737t（77.9%）
商工業	製造品出荷額（億円）	2,000億円以上	1,583億円（79.2%）
観光	観光施設入込客数（万人）	440万人以上	418.9万人（95.2%）
住宅	-	-	-

（現状及び課題） ※1・2はH27～H30の4年間の実績。

- 第1期香南市産業振興計画では、目標値を達成した分野は1つであった。（H27～H30年度の4年間を対象）
- 本計画策定当初に設定した「数値目標」を達成するために、各事業に取り組んでいるが、その事業が、直接的に「数値目標」に反映されていない傾向がある。

課題② 高齢化や若者の流出に伴う「生産力」の低下

■ 直近の求人賃金（企業等の提示額）と求職賃金（求職者が求める額）を比較するとH30.9に求職賃金が求人賃金を上回ったが、その後は下回り、R1.9時点では11,813円の差が生まれている。当計画を前進させ、魅力ある求人賃金へとつなげていく必要がある。（図1）

■ 直近4か年の有効求人倍率は0.80から0.95と上昇傾向にあるが、香南市圏内の有効求人倍率は1.0を下回っている。今後、市内の総人口及び生産年齢人口が減少していく中で、いかに人材確保につなげていくか、また、担い手に代わる施策へと転化させていくにつれて、当計画を前進させながら検討していく必要がある。（図2）

（図1・2はハローワーク香美所管内データより）

目指す将来像の実現に向けた取り組みの方向性 - 第2期香南市産業振興計画の改定のポイント -

目指す将来像

- ◇ 地域住民が元気にいつまでも働くことのできる香南市
- ◇ 次世代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市

改定のポイント1 各分野の『既存の取り組み』をさらに強化！

他分野同士の連携強化！

- 香南市のさらなる活性化を進めるために、これまで取り組んできた『第一次産業をはじめとした「地産」を強化』『「自立」できる持続可能な産業を創造』『「外貨」獲得に向けた付加価値化に取り組み」をさらに強化し、「産業の拡大」を図る。
- 既存の取り組みに加え、他分野同士の連携や情報の共有をさらに強化し、「共通の課題」に対する解決策の検討や同じ方向性の事業にスピードをもって対応していく。
- これにより、香南市内に点在している様々な取り組みを縦で結び、面として、一体となり、香南市の産業振興につなげる。

改定のポイント2 「継続的に新たな付加価値の創造を促す仕組み」を拡大！

- 新たな付加価値の創造こそが経済成長の源泉です。本市経済の拡大傾向を先々にわたって確かなものとしていくためには、「継続的に新たな付加価値の創造を促す仕組み」が重要になります。（次頁参照）
- 5年後、10年後を見据え、各産業分野における「付加価値の創造を促す仕組み」を、より多く、より質高く創り出します。

改定のポイント3 担い手の確保・人材育成のさらなる強化！

- 先々にわたる本市経済の発展の礎を築くために、各分野での担い手確保と人材育成が必要不可欠。人口減少がある中でも、深刻化する人手不足・後継者不足に速やかに対処していく。
- 各分野の現状を把握し対策を講じるとともに、他分野と連携して「担い手・労働力の確保」に向けた取り組みを強化。
- 「次世代を担う若者（子供たち）等」を対象とした事業に取り組み、将来の「市内産業の担い手」へとつなげていく。
- 担い手に代わる先進技術の導入等に向けたサポートの実施も視野に取り組みを強化。

改定のポイント4 各産業の魅力化に向けた取り組みをさらに強化！

- 各分野の所得向上に向けた取り組みの強化。
- 各分野の魅力の発信を強化。
- 新たな産業・企業等の誘致に向けた取り組みを強化。

ポイント1、2により「既存の取り組み」のバージョンアップを図る！

他分野同士の連携を強化し「新たな付加価値の創出」を生むことで、既存の取り組みを前進させ、更なる連携へとつなげていく。

他分野同士の連携を強化し「新たな付加価値の創出」を生むことで、既存の取り組みを前進させ、更なる連携へとつなげていく。

ポイント1、2により生み出された『仕事』と、ポイント3、4により生み出された『担い手（人材）』をより確実につなげていく！

『仕事』×『担い手（人材）』

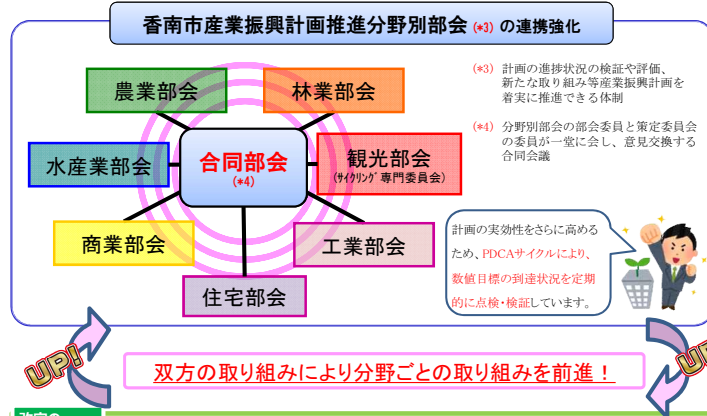
次世代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市

改定のポイント1 各分野の『既存の取り組み』をさらに強化！ **他分野同士の連携強化！**

香南市では、計画の実効性をさらに高めるため、PDCAサイクルによる数値目標の到達状況の点検・検証等に引き続き取り組むことに加え、他分野同士の連携や情報の共有をさらに強化し、スピードをもって取り組むことで、香南市に点在している様々な産業の取り組みを「線」で結び、各産業が一体となって『香南市の産業振興』につなげていく。

改定のポイント3 担い手の確保・人材育成策のさらなる強化！

先々にわたる本市経済の発展の礎を築くためにも、各分野での担い手確保と人材育成が必要不可欠。人口減少がある中でも、深刻化する人手不足・後継者不足に速やかに対処していく。
 各分野の現状を把握し対策を講じるとともに、他分野と連携して「担い手・労働力の確保」に向けた取り組みを強化。
 「次代を担う若者（子供たち）等」を対象とした事業に組み込み、将来の「市内産業の担い手」へとつなげていく。
 担い手に代わる先進技術の導入等に向けたサポートの実施も視野に取り組みを強化。



各分野の取り組みを強化

- 【農業】** 農業次世代人材投資事業・担い手育成支援事業・農業後継者推進事業等
- 【林業】** 木工育事業
- 【水産業】** 学校給食への納入事業（食育）・高知県漁業就業支援センターとの連携等
- 【商業】** 事務系企業の誘致・起業支援・事業継承・未来人材育成奨学金返還助成事業等
- 【工業】** 香南市産業人材育成事業・合同企業説明会の実施・ものづくり教育推進事業等
- 【観光】** 外国人観光客の受入体制づくり
- 【サイクリング】** サイクルサポーター事業・タンDEM自転車のパイロット育成事業等

改定のポイント2 「継続的に新たな付加価値の創造を促す仕組み」を拡大！

本市経済の拡大傾向を先々にわたって確かなものとしていくためには、「継続的に新たな付加価値の創造を促す仕組み」が重要。
 5年後、10年後を見据え、各産業分野における「付加価値の創造を促す仕組み」を、より多く、より質高く創り出していきます。

改定のポイント4 各産業の魅力化に向けた取り組みをさらに強化！

各分野の所得向上に向けた取り組みの強化。
 各分野の魅力の発信を強化。
 新たな産業・企業の誘致等に向けた取り組みを強化。

継続的に新たな付加価値の創造を促す仕組み（例）

- 量的な拡大**
 - ハード設備の充実に向けた取組
 - ソフト機能の充実に向けた取組
 - 他分野・産業との連携に向けたサポート体制の充実
 - 市外からの企業誘致の実現に向けた支援策の充実
 - 小さな取り組みの吸い上げを強化等
- 質的な拡大**
 - 新技術導入の促進
 - 新規事業への積極的支援
 - 付加価値化に向けた事業の支援
 - 体験等を発信する機会の強化等
 - ☆ 外商等の促進（外貨獲得等）

各分野の取り組みの強化

- 【農業】** 園芸用ハウス整備事業・環境制御技術導入普及推進事業・農産物のブランド化事業等
- 【水産業】** 沿岸漁業設備投資促進事業・市内水産物の魚価向上・シラスの加工販売額等
- 【商業】** 商店街等振興計画の策定・空き店舗バンク事業・香南カニール事業・地場産品販売促進事業等
- 【工業】** 新工業団地整備事業・企業誘致条例の改正・中小企業者の生産性向上支援事業商談会開催事業等
- 【観光】** 香南市観光の発信・地域と連携した高知県産ワインのブランド化の推進事業マリンスポーツの推進等
- 【サイクリング】** 新たな大会の創出（三宝山ヒルクライム）等

ポイント1、2により生み出された『仕事』と、ポイント3、4により生み出された『担い手（人材）』とをより確実につなげていく！！

6 第2期香南市産業振興計画の取り組みを検証するための数値目標

目指す将来像 ◇ 地域住民が元気にいつまでも働くことのできる香南市
 ◇ 次代を担う若者が、地域で誇りを持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市

目指す将来像の実現！

戦略 より力強い「産業の拡大」を図るため、分野を超えた連携の強化、新たな付加価値化の創出、担い手の確保、人材育成策を推進することで、所得の向上につなげ、魅力ある産業化に向けた取り組みを進める。

計画全体を貫く目標 ①

1次産業の安定生産の体制づくり、生産量を増やし、市の総生産額を上げる。
 地場生産品の安定 → 市内の経済活動の活性化
 （今後5年の見通し）

- 担い手の確保・人材育成による「人材」の確保。
- 魅力ある産地化に向けた取り組みを強化し、各産業の所得向上につなげる。
- 各産業における魅力の発信を強化。

魅力ある第一次産業を作り上げていくことで、担い手の確保と産業の拡大を図り、地場産業の安定につなげる。
 魅力ある産地化を進め、発信することで担い手の確保に繋げていく。

計画全体を貫く目標 ②

バランスのとれた産業構造として、就業人口、従業員人口が整い、住と職がバランスよく、住みながら働く場・雇用の確保ができる
 （今後5年の見通し）

- 企業誘致等の取り組みによる「働く場」づくりの創出。
- 有効求人倍率の向上。
- 各産業の取り組みにより生産額が増加。
- ものづくりの地産地消の徹底により、市外へのお金の流出を食い止める。

産業振興計画による魅力ある雇用の場を創出していくことで、雇用の場が増え、香南市で育った若者が市内で働くことができる状況を目指す。
 さらに、市外からの受入も可能にすることで、人口社会増に繋げていく。

引き続き、計画の実効性をさらに高めるため、PDCAサイクルにより、数値目標の到達状況を定期的に点検・検証を行います。

◎ 地域住民が元気に働ける、バランスのとれた持続可能な産業構造の構築
 ◎ 学びの段階から事業化までの多様なサポートにより、実践者のチャレンジを応援する

各分野の戦略の柱	農業分野	林業分野	水産分野	商業分野	工業分野	観光分野	サイクリング専門委員会	住宅分野
◆ 担い手確保に向けた取り組み	◆ 森林環境の保全に向けた取り組み	◆ 地産の強化に向けた取り組み	◆ 空き店舗の活用に向けた取り組み	◆ 企業誘致の促進に向けた取り組み	◆ 香南市の観光発信に向けた取り組み	◆ 環境の整備に向けた取り組み	◆ 住環境の整備を支援する取り組み	◆ 空き家対策に向けた取り組み
◆ 経営改善・農地維持への取り組み	◆ 啓発・普及への取り組み	◆ 流通・販売の強化に向けた取り組み	◆ 担い手確保に向けた取り組み	◆ 既存企業の育成・支援に向けた取り組み	◆ 観光の育成に向けた取り組み	◆ 市民を対象とした健康づくりに向けた取り組み	◆ サイクリングを中心とした観光に向けた取り組み	
◆ 基盤整備、防災への取り組み		◆ 担い手の確保に向けた取り組み	◆ 商業支援の取り組み		◆ 受け入れ態勢の強化に向けた取り組み			
数値目標	新規就農者数 (※1)	間伐面積 (※2)	沿岸漁業総生産額 (※3)	商業者数 (※4)	製造品出荷額 (※6)	観光施設入込客数 (※8)	サイクリングイベント等参加者数 (※9)	
5年後 (※6年度末)	50人 (累計)	185a (累計)	1,475百万円 (累計)	817事業者	1,800億円 (累計)	569万人 (累計)	4,150人 (累計)	
直近値 H27～30年度実績	47人	112ha	1,073百万円	10企業 (累計)	1,853億円	418.9万人	30団体 (累計)	
産業振興計画開始時目標 (H27)	10人/年	-	-	813事業所 (H30実績)	500億円/年	100万人/年	-	

※1 高知県中央農業振興センターが毎年公表する前年度の新規就農者数
 ※2 香南市の森林整備事業等、森林経営計画の策定による伐採の合計
 ※3 高知県漁業（手組・船組・丸組）及び水産物加工業者による漁業関係の生産額合計
 ※4 香南市商工会が毎年調査・報告している「本市産業振興計画（次年度）のF・O・Q」に記述される事業者数
 ※5 香南市の空き店舗等を活用し、香南市在住の力を雇用することを前提に、首都圏等へ輸出していた観光事務系企業数
 ※6 毎年公表される前年度の製造品出荷額
 ※7 香南市内に立地しているものづくり企業に新たに雇用された香南市在住の方の数
 ※8 観光庁の観光客入込客数に関する調査結果に開いた、年間1万人以上の客数がある下野地区の入込客数。（暦年1-12月の合計）
 ※9 対象年度（10年度）① 高知県サイクリング ② 高知県サイクリング ③ 高知県サイクリング ④ サイクルロード ⑤ サイクルロード ⑥ サイクルロード ⑦ サイクルロード ⑧ サイクルロード ⑨ サイクルロード ⑩ サイクルロード
 ※10 香南市の自転車利用促進の発足に貢献し、活動する事業者・団体（事業者も併せてカウント表記）



香南市産業振興計画 分野別部会の取組について (令和2年度版)

- ・ 農業分野 7-1
- ・ 林業分野 7-2
- ・ 水産業分野 7-3
- ・ 商業分野 7-4
- ・ 工業分野 7-5
- ・ 観光分野 7-6
- ・ サイクリング分野 7-7
- ・ 住宅分野 7-8
- ・ 各分野における『産業人材の育成・確保』に向けた取り組み
..... 7-9

7-1 第2期香南市産業振興計画の主な取り組み

【農業分野】

数値目標(単位)	基準値 (H30年度末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
① 新規就農者数(人/年)	9	10	10	10	10	10	50人(5年間累計)

(備考) 新規就農者数：高知県中央東農業振興センターが毎年公表する前年度の新規就農者数。



(R2年度) 「新規就農者数10人の獲得」	担い手確保に向けた取り組み	○ 担い手確保に向けた取り組み 1. 農業次世代人材投資事業(準備型) : 新規就農者の確保及び育成 [実施主体：高知県・香南市] 2. 農の雇用事業 : 雇用就農者の確保及び育成 [実施主体：高知県] 3. 担い手育成支援事業 専業農育区分 : 新規就農者の確保及び育成 [実施主体：高知県・香南市] 後継者育成支援区分 : 農業後継者の確保及び育成 [実施主体：高知県・香南市] 4. 農業次世代人材投資事業(開始型) : 新規就農者の初期費用の負担軽減 [実施主体：高知県・香南市] 5. 農業後継者推進事業 : 農業後継者の確保及び育成を図る [実施主体：香南市]	【担い手確保に向けた取り組み】 各イベントで就農PR ↓ 就農準備段階でのサポート ↓ 就農後のサポート (実践型研修ハウスの活用) ↓ 地域で暮らし、稼げる農業の確立
	経営改善・農地維持に向けた取り組み	○ 経営改善・農地維持に向けた取り組み 1. 園芸用ハウス整備事業 : 新規就農・規模拡大する農業者のハウス建設に対し助成 [実施主体：JA高知県] 2. 環境制御技術導入普及促進事業 : 炭酸ガス発生装置等の導入に対し助成 [実施主体：香南市] 3. 産地パワーアップ事業 : 産地の高収益化に向けた取り組みを総合的に支援 [実施主体：香南市] 4. 人・農地プランの実質化 : 地域にある農地や後継者の現状を把握し、未来に向けた設計 [実施主体：香南市・農業委員会] 5. 農産物のブランド化の推進 : 所得の向上や雇用促進、地域活性化を図る [実施主体：香南市] [実施主体：香南市農業活性化地域協議会・JA生産者部会・(株)山北みらい] 6. 中山間地域等直接支払事業 : 中山間地域の農業生産条件が不利な地域の保全、活用を推進 [実施主体：香南市] 7. 多面的機能直接支払事業 : 農地や農業用水路等の保全と質的向上 [実施主体：活動組織] 8. 有害鳥獣被害対策実施事業 : 有害鳥獣を駆除して農地を守る [実施主体：猟友会等] 9. 有害鳥獣被害防止事業 : 有害鳥獣が農地に入らないように、柵の設置を推進 [実施主体：香南市]	【経営改善・農地維持に向けた取り組み】 人・農地プランの実質化 ↓ 耕作放棄地の減少・新規就農者の農地確保地域がまとまり、 地域で農地を守っていく
	基盤整備・防災への取り組み	○ 生産基盤の整備・防災への取り組み 1. 耕作条件改善事業 : 曾我堰改修工事・農道水路施工、東佐古地区水路改修工事 [実施主体：香南市] 2. 重油流出防止付燃料タンク整備事業 : 重油タンク転倒時の流出防止付き燃料タンクの整備 [実施主体：JA高知県等]	【基盤整備・防災への取り組み】 安心して経営しやすい農業施設の整備を進める。

★R2年度 新規事業・バージョンアップ : 人・農地プラン実質化 (バージョンアップ)
 ☆R2年度 他分野との連携 : みかん×サイクリング等の取り組みを広げていくことで、農産物の推進とサイクリング事業の強化を図る (サイクリング分野)

(R6年度末) 新規就農者数 累計 50人の達成へ!

数値目標 (単位)	基準値 (H30年度末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
① 間伐面積 (ha)	34.57	25	30	35	45	50	185ha (5年間累計)

(備考) 間伐面積 = 「緊急間伐総合支援事業」と「森林管理制度間伐委託事業」の合計数



(R2年度) 「間伐面積 25ha の実施」

森林環境の保全に向けた取り組み

- 森林の管理
 - 新 1. 意向調査の実施 [事業主体・香南市]
森林所有者に、整備されていない森林の管理を市に委ねることについての意向調査を実施 (森林環境譲与税を活用)
 - 森林境界明確化事業
 - 新 1. 森林管理制度森林境界明確化委託事業
森林境界明確化 [事業主体・香南市]
 - 間伐事業
 - 1. 緊急間伐総合支援事業
保育・搬出間伐 [事業主体・香美森林組合]
 - 新 2. 森林管理制度間伐委託事業
保育間伐 [事業主体・香南市]

山や森林に親しむ機会の提供

- 1. 木育事業
 - 新 1. 図書館等で子どもたちを対象とした木育イベントを開催
 - 2. 市内の保・幼・小・中学校の授業や行事での森林体験学習の実施 (森林環境譲与税を活用)
 - 3. 市主催以外の木工育・林業関係のイベントの周知 [事業主体・香南市・高知県森と緑の会等]

【森林環境保全に向けた取り組み】

意向調査の実施により整備されていない森林の把握、管理体制を整備する。

↓

森林境界明確化を実施し、施業地の団地化につなげる。

↓

間伐を実施することにより森林の持つ
「水源かん養機能」
「減災機能」
「生態系保全機能」等の維持・増進につなげる。

間伐面積 185ha (5年間累計)

【啓発・普及への取り組み】

香南市内の子どもたちの山や木に対する知識、関心の向上

(R6年度末) 「間伐面積累計 185ha の実施」の達成へ!

★ R2年度 新規事業・バージョンアップ【PICK UP!】
・意向調査の実施 (新規) ・森林管理制度森林境界明確化委託事業 (新規) ・森林管理制度間伐委託事業 (新規) ・保・幼・小・中学生を対象とした森林体験学習 (拡充)

☆ R2年度 他分野との連携【PICK UP!】
・香南市内の保幼小中学校等と連携した木育事業

数値目標 (単位)	基準値 (H30年度末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
沿岸漁業総生産額 (百万円/年)	358	285	290	295	300	305	1,475百万円 (5年間累計)

(備考) 沿岸漁業総生産額：高知県漁協各支所(手結・赤岡・吉川)及び漁協水揚げデータに反映されない法人経営体の生産額の合計。



(R2年度) 「沿岸漁業総生産額 285百万円」

地産の強化

- 生産基盤の充実 [事業主体：香南市]
 - 1. 水産機能施設の整備 赤岡水産機能施設 (上架施設) 改修、吉川水産機能施設 (冷凍設備) 更新・(荷捌所) 補修
 - 2. 漁港施設の整備 水産基盤ストックマネジメント事業 (長寿命化)
 - 新 3. 漁港海岸の耐震化 農漁村整備交付事業 (吉川漁港海岸) 耐震調査 (住吉漁港海岸)
- 漁業者の生産性向上 [事業主体：漁業者・香南市]
 - 1. 沿岸漁業設備投資促進事業 (エンジン等機器取得) による支援
 - 新 2. 漁船導入支援事業 (漁船リース) による支援 → R3: 1件予定
 - 3. 上記を含め水産制度資金に対する利子補給制度の制定
 - 4. 漁場の保全 藻場保全 掃海活動 等
 - 5. 河川環境の保全 (関係各課との連携による保全活動への参加)

流通・販売の強化

- 市内水産物の認知度向上 (ブランド化) [事業主体：関係機関・漁協・高知県・香南市]
 - 1. 他分野との連携による市内水産物の利活用の検討
→ 水産業関係者と連携可能な事業所とのマッチング等 → 新商品の開発を視野
 - 2. 各種飲食店への市内水産物の利用の促進
→ 地元水産物の利用状況アンケートの実施 → 未使用店舗への利用促進 → 地元におけるPR体制づくり
 - 2. [シイラ等] 県漁協手結支所販売事業への支援
R2香南市産業振興計画施設等整備事業費：自動真空包装機導入
→ R3ライン凍結機器導入 → 冷凍品の品質向上、処理能力向上による取扱量の増加
 - 3. [シラス] 魚価向上に繋がる加工業者へのヒアリング実施
ヒアリング結果による対策方法の検討→設備投資支援策等 (例：ものづくり補助金等への別途市単独補助)
- 学校給食等への納入 [事業主体：漁協・香南市]
 - 1. 市内水産物の給食センター等への納入の促進

担い手の確保

- (一社) 高知県漁業就業支援センターとの連携による担い手確保 [事業主体：高知県漁業就業支援センター・香南市]
 - 1. 自営漁業者育成事業 ・ 漁家子弟支援事業 ・ 雇用手漁業支援事業
 - 2. 各種支援制度の説明会の開催 (既存漁業者対象)
 - 3. 就業希望者へ向けての主要漁業種別の「生活プラン」の作成
- 水産業に親しむ場づくり [事業主体：学校・高知県・香南市]
 - 1. 調理体験等の実施

【戦略の柱：地産の強化】

○ 漁業設備導入支援・生産基盤整備

↓

効率的な生産体制の構築による
漁業生産の維持

【戦略の柱：流通・販売の強化】

○ 地元から全国へ発信!
(新商品の開発)
(市内水産物の飲食店での利用)

例

- 主要水産物販売額
・ 県漁協手結支所販売額 55,000千円/年
・ シラス加工品販売額 (〇〇千円/年)
※ R2ヒアリング時に数値提供を依頼予定

↓

香南市ブランドの確立による
認知度向上

【沿岸漁業総生産額】
305百万円/R6年度末の達成へ

【戦略の柱：担い手の確保】

持続可能な水産業のため

【担い手の確保】
(5名/5年間累計)

(R6年度末) 沿岸漁業総生産額累計 1,475百万円の達成へ!

★ R2年度 新規事業・バージョンアップ【PICK UP!】：利子補給制度の創設 (新規) ・担い手確保 (バージョンアップ)

☆ R2年度 他分野との連携【PICK UP!】：市内水産物の利活用 (商業・観光部会・サイクリング専門委員会)、担い手の確保 (農業・林業部会) 等

数値目標 (単位)	基準値 (H30年度末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
① 事業者数 (事業所)	813	813	814	815	816	817	817事業所 (R6年度末)
② 新規事務系企業数 (企業)	-	2	2	2	2	2	10企業 (5年間累計)

(備考) 事業者数 : 香南市商工会が毎年高知県へ報告している日本標準産業分類(大分類)のF~O・Q・Rに分類される事業所数
 新規事務系企業数 : 香南市内の空き店舗等を活用し、香南市在住の方を雇用することを前提に、首都圏等から進出していただく新規事務系企業数

現状

令和2年度の取り組み

事業	R2	R3	R4	R5	R6 (R6年度末のあるべき姿)
○ 空き店舗対策 1. 商店街等振興計画の策定 : 地域商業を活性化させるための振興計画の策定 [実施主体: 香南市、香南市商工会、地域商業者] 2. 空き店舗等実態調査の実施 : 市内全域の空き店舗数等を調査 [実施主体: 香南市、香南市商工会] 3. 空き店舗バンク事業 : 空き店舗情報を一元化し発信する仕組みを構築 [実施主体: 香南市] 4. 空き店舗等対策事業 : 空き店舗を活用した創業を支援 [実施主体: 香南市、香南市商工会] 5. 空き店舗等を活用した事務系企業の誘致 : 包括協定を締結したイシン(株)と連携した事務系企業の誘致 [実施主体: 香南市]					【空き店舗の活用】 ・ 空き店舗を活用した創業 10件 ・ 新規事務系企業 累計 10企業 市内の空き店舗が減少し、地域商業のにぎわいを創出させることで、市民の多様なニーズに応えられるまち
○ 担い手の確保・育成 1. 事業承継の推進 : 事業者へのヒアリング調査及び支援機関の紹介 [実施主体: 市・商工会] 2. 人材の確保 : 未来人材育成奨学金返還助成事業の要件緩和 : 人材ニーズの掘り起こし及び情報発信 [実施主体: 香南市] 3. 創業支援事業計画の見直し : 認定期間の終期到来による見直しを実施 [実施主体: 市・商工会] 4. 創業支援利子補給金事業 : 創業時の経済的負担を緩和し、創業を促進 [実施主体: 香南市]					【担い手の確保】 ・ 創業者数 累計 30人 ・ 事業承継事業者数 累計 4件 創業促進や事業承継の推進等により地域商業を維持しているまち
○ 商業支援 1. 緊急融資保証料補給金事業 : 事業者の経済的負担の軽減を図る [実施主体: 香南市] 2. 各種セミナーの開催 : 経営や事業継承等に関するセミナーの実施 [実施主体: 商工会・市] 3. 香南カーニバル : 市内飲食店舗の来店機会創出及びPRにつなげる [実施主体: 商工会] 4. 地場産品販売促進事業 : ギフトカタログやふるさと納税応援寄付金を通じて地元事業者の売上増につなげる。 [実施主体: 香南市観光協会・市]					【商業支援】 ・ 地場産品販売額 13,020万円 既存事業者が持続的に発展できるまち

(R6年度末) 数値目標

① 事業者数 累計 817 事業所

② 新規事務系企業数 累計 10 企業

の達成へ!

★R2年度 新規事業・バージョンアップ : 商店街等振興計画策定(新規)・空き店舗等実態調査(新規)・空き店舗バンクの創設(新規)

☆R2年度 他分野との連携 : 人材ニーズの掘り起こし及び発信(農業/林業/水産業/工業/観光/移住)

数値目標 (単位)	基準値 (H30年度末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
① 製造品出荷額 (億円)	397	320	340	360	380	400	1,800億円 (5年間累計)
② 新規雇用者数 (人)	-	5	8	19	16	15	63人 (5年間累計)

(備考) ① 製造品出荷額 : 毎年公表される前年度の製造品出荷額
 ② 新規雇用者数 : 香南市内に立地されているものづくり企業に新たに雇用された香南市在住の方の数

現状

令和2年度の取り組み

事業	R2	R3	R4	R5	R6 (R6年度末のあるべき姿)
○ ものづくりの基盤整備 1. 新規工業団地整備事業 [実施主体: 香南市・高知県] (候補地選定と適地調査の実施) 新規工業団地を整備するため、候補地の選定と適地調査を行う 2. 川谷刈谷地区工場用地の分譲 [実施主体: 香南市] 【企業誘致1社】 旧ルネサス東駐車場用地への企業誘致を行い、雇用の促進と経済の活性化を図る ○ 企業誘致支援制度の見直し 1. 香南市企業誘致条例の改正 [実施主体: 香南市] 【条例の改正】 立地企業の設備投資に伴う負担を軽減し、雇用の促進と生産性の向上に繋がる支援制度の見直しを行う					【企業誘致の促進】 ○ ものづくり企業の強化につながる企業立地 ○ 雇用の創出・生産性の向上・税収の確保 拡大再生産による雇用の拡大と地域の賑わい創出
○ 中小企業の技術向上&経営革新の支援 1. 商談会開催事業 [実施主体: 香南市・高知県産業振興センター] 【商談件数 50件】 高知県産業振興センターが主催する商談会に参加し、市内中小企業の受注拡大を図る 2. 中小企業者の生産性向上支援事業 [実施主体: 香南市] 【先端設備導入計画認定件数 30件】 新規設備の支援を継続し、企業の事業拡大、雇用の創出、地域経済の活性化を目指す 3. 香南市産業人材育成事業 [実施主体: 香南市] 【利用件数 5件】 企業訪問や懇談会等で事業紹介を行い、利用促進を図る 4. 香南市未来人材育成奨学金返還助成事業 [実施主体: 香南市] 【利用件数 5件】 新卒者のみから中途採用も対象とすることで利用の促進を図る 企業訪問や懇談会での事業紹介を行うとともに、商工会や県内の学校と連携し、利用促進を図る 5. 合同企業説明会の開催 [実施主体: 香南市・高知県] 【合同企業説明会の開催 2回】 市内施設や城山高等学校で合同企業説明会を開催することで、雇用の促進と若者の地元定住を図る 6. ものづくり教育推進事業 [実施主体: 香南市] 【工場見学及びものづくり体験学習の実施 1回】 次代を担う小中学生や高校生の工場見学の開催および「ものづくり体験学習」を実施する					【既存企業の育成・支援】 ○ 市内企業を元気にする取組を重視 (技術向上・製品開発支援) ○ 人材の育成・確保・活用支援 ○ 企業交流の基盤づくり ○ 次代を担う世代のものづくり教育の推進 香南ブランドの構築 優れた技術・製品を全国・世界へ! ものづくり企業が輝き躍動する香南市!

(R6年度末) 数値目標

① 製造品出荷額等 累計 1,800 億円以上

② 新規雇用者数 累計 63 人以上

の達成へ!

★R2年度 新規事業・バージョンアップ [PICK UP!] : 新規工業団地整備事業(新規)・香南市企業誘致条例の改正(拡充)・香南市未来人材育成奨学金返還事業(拡充)・ものづくり教育推進事業(新規)

★R2年度 KPI追加事業 : 商談会開催事業

数値目標(単位)	基準値 (H30年末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
観光施設入込客数 (万人)	106.2 (11施設)	107	110	114	117	121	569万人(5年間累計)

(備考) 観光施設入込客数 : 観光庁の「観光客入込客統計に関する共通基準」に則った、年間1万人以上の来客のある下記施設の入込客数。(暦年1-12月の合計)
 対象施設(市内10施設) : ①県立のいち動物公園 ②月見山こどもの森 ③ヤ・シィパーク ④絵金蔵 ⑤天然色市場 ⑥やすらぎ市 ⑦あぐりさと ⑧黒潮温泉 ⑨創造広場「アクトランド」 ⑩土佐カントリークラブ

現状

現況事業

R2

R3

R4

R5

R6

令和2年度の取り組み

(R6年度末のあるべき姿)

観光分野の現状

〇 情報発信手段の効果的な活用

1. 香南市のPR活動 [実施主体: (一社)香南市観光協会]
日曜市や高知新港への出店等イベントでの観光・特産品PRを行い、認知度向上につなげる。

2. HP等を活用した観光情報の発信 [実施主体: 香南市、(一社)香南市観光協会]
3. SNSを利用した情報発信 [実施主体: 香南市、(一社)香南市観光協会]
様々なツールを用いた情報発信を行い、香南市の観光情報・イベント情報をリアルタイムで発信

【香南市観光の発信】

香南市の観光情報を各媒体を活用して広く発信し、認知度の向上や観光客の増加につなげる。
 ☞ 観光施設入込客数 累計 569万人へ

〇 核となる観光拠点の形成 [高知県地域アクションプランより]

1. ヤ・シィパークを核とした地域の活性化促進プロジェクト [実施主体: (株)ヤ・シィ・高知県・香南市]
ヤ・シィパークの整備に向けた協議及び合意形成、整備の実施

2. 三宝山エリア観光拠点化事業 [実施主体: 井上ワイナリー(株)・井上石灰工業(株)・高知県・香南市]
地域と連携した高知県産ワインのブランド化促進事業

〇 広域観光の推進

1. 物部川エリア広域観光連携事業 [高知県地域アクションプランより] [実施主体: (一社)物部川IDMO協議会・高知県 等]
地域連携による周遊促進・観光客の広域誘致等

〇 スポーツツーリズムの推進

1. サイクリングイベントの開催 自転車を通じた香南市のPR・サイクリスト誘致等 (詳細はサイクリング分野7-7を参照)
2. 道の道を活用したイベントの開催 次世代への継承と観光誘致 [実施主体: (一社)香南市観光協会・土佐道の道保存会]
3. マリンスポーツの振興 マリン体験事業、マリンスポーツ大会の開催 [実施主体: NPO法人YASU海のクラブ]

【香南市観光の育成】

◆ 香南市の観光拠点の整備
香南市の観光を確立させていくことで、新規観光拠点の確立へとつなげる。

◆ 香南市・香美市・南国市と連携した周遊観光の実現
物部川地域の多様な観光資源を組み合わせ、魅力的な観光商品とするともに地域の観光資源を磨き上げ、観光客の広域的な誘致を推進する。

◆ スポーツツーリズムの確立
香南市内の資源を活用したスポーツイベントを開催し、スポーツに関心のある観光客の増加や関連施設の所得増加につなげる。
 ☞ 観光施設入込客数 累計 569万人へ

〇 おもてなしの向上

1. 香南市案内人会の拡充 会員確保のための広報活動、受け入れ態勢の強化。 [実施主体: 香南市案内人会]
2. 外国人観光客受入研修の実施 外国人観光客とのコミュニケーション能力向上支援のための研修を実施。 [実施主体: 香南市]
3. アンケート調査の実施 市内主要観光施設においてアンケートを実施し、観光客ニーズと消費傾向を把握する。 [実施主体: 香南市]

【受入体制の強化】

◆ おもてなしの向上
満足度向上によるリピーター・香南市ファンへの創出や外国人対応可能な人材を確立し、外国人が訪れやすい環境を整備。
 ☞ 観光施設入込客数 累計 569万人へ

★ R2年度 新規事業・バージョンアップ【PICK UP!】 : スポーツツーリズムの推進事業(新規)、マリンスポーツの振興(新規)、アンケート調査(新規)
香南市のPR活動の強化(拡充)、SNSを利用した情報発信(拡充)、三宝山エリア観光拠点化事業(拡充)

☆ R2年度 他分野との連携【PICK UP!】 : 観光サイクリングイベントの開催 (サイクリング委員会・農業部会)

(R6年度末) 数値目標「観光施設入込客数 累計 569万人」の達成へ!

数値目標(単位)	基準値 (H30年度末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
①サイクリングイベント・大会参加者数	181	500	720	840	960	1,130	4,150人(5年間累計)
②サイクルサポーター数(事業所・団体)	—	10	5	5	5	5	30団体(5年間累計)

(備考) イベント・大会の参加者数 : 対象イベント・大会数 ①三宝山ヒルクライム、②ツール・ド・トレイン、③ポタリング、④シクロクロスカップ、⑤3市ロングライド(調整中 ※R3より)、⑥健康サイクリング(市民向け)
 サイクルサポーター数 : 香南市の自転車利用促進の考えに参画し、活動する事業所・団体(事業所も団体としてカウント表記)

現状

現況事業

R2

R3

R4

R5

R6

令和2年度の取り組み

[R6年度末のあるべき姿]

サイクリング分野の現状

〇 サイクルツーリズムの推進

1. レンタサイクル推進事業 : 新規拠点でのレンタサイクルを拡大 [実施主体: サイクリングターミナル・のいち駅・創造広場「アクトランド」等]
2. サイクリングのPR : サイクリングコースパンフレット作成・施設やイベント等での配布 [実施主体: (一社)香南市観光協会・NPO法人CyclingProject Maze-Cle・香南市]
3. イベント・大会の開催 : 三宝山ヒルクライム、サイクルトレイン、ポタリング、シクロクロスカップ、3市ロングライド [実施主体: NPO法人CyclingProject Maze-Cle・高知県シクロクロス実行委員会・(一社)物部川IDMO協議会 香美市・南国市・香南市]
4. サイクリングガイドの育成とサイクリストの誘致 [実施主体: 香南市・サイクリングターミナル・NPO法人CyclingProject Maze-Cle]

【観光(サイクリスト誘致)】

イベント・PRによる「市外県外のサイクリストが来たくなるまち香南市」の定着させる。
 市内観光施設・宿泊施設・飲食店等の収入増へつなげる。
 ☞ 『観光』分野への寄与。
 イベント・大会参加者延べ 3,450人

〇 自転車を活用した健康づくり

1. 健康サイクリングの開催 : 健康パスポートを活用した健康サイクリングを年4回開催。(4月、5月、9月、10月) [実施主体: 香南市]
2. タンデム自転車の利用促進 : タンデム自転車を活用できる施設や事業との連携強化、教室やパイロット育成を行う。 [実施主体: 香南市・サイクリングターミナル・NPO法人CyclingProject Maze-Cle]
3. 通勤等への自転車活用推進 : サイクルラック貸与、駐輪場整備補助 [実施主体: 香南市]
4. ヘルメット着用率の向上 : 市内の自転車利用者のヘルメット着用率100%に向けた取り組み。 [実施主体: 香南市]
5. 交通安全教室の開催 : 自転車への理解を促し、次代を担う若者等への啓発を実施。 [実施主体: 香南市・交通安全指導員協議会・市内各学校・サイクリングターミナル]

【健康づくり(市民向け)】

「健康づくりの促進」と「安全な自転車利用の促進」を通じて、自転車利用の関心を高め、利用促進を図る。
 ☞ 観光サイクリストへの理解を深める。
 健康イベント参加者 延べ700人

〇 観光サイクリストの受入体制づくり(関係人口の育成)

1. サイクルサポーター制度 : サイクリストにやさしいサービスを行う事業所や団体を統括する制度の構築、運用を実施。 [実施主体: 香南市]
2. 思いやりサポート事業 : 「自転車追い越し思いやりステッカー」の作成、配布。 [実施主体: 香南市]

〇 自転車を活用したまちづくりの推進

1. 香南市自転車活用推進計画の策定 : 自転車の活用を総合的・計画的に推進していくために、市独自のサイクリング推進の骨子として策定し、香南市のサイクリング事業を根付かせていく。 [実施主体: 香南市]

【健康づくり(市民向け)】

観光サイクリストの受入れ体制(関係人口)を構築・強化し、市民参加型でイベント等のサポートを行う。
 サイクルサポーター 延べ30団体

〇 サイクリストにやさしい環境の充実

1. サイクルラック導入事業 : サイクリストに立ち寄りやすい環境づくりを構築。 [実施主体: 香南市]
2. 環境整備 : ヤ・シィパーク西自歩道・連絡道、物部川右岸河川敷自歩道の整備(国・県と連携) 香南市自転車活用推進計画に基づき、サイクリングコースのブルーライン整備。(上記2コース+既存6コース) [実施主体: 香南市]
2. 道路環境整備 : 観光施設及び飲食店等の案内看板設置、ピクトグラムの作成。 [実施主体: 香南市]
3. サイクリングターミナルの利活用、再整備 : 自転車に特化した観光・交通安全教室・合宿等を行うよう利活用を進める。 [実施主体: 香南市]

【サイクリストのための環境整備】

環境整備による「サイクリストにやさしいまち香南市」の定着。
 ■ 観光 : 市内観光施設・宿泊施設・飲食店等の収入増へ。
 ■ 健康 : 健康になると共に、「自転車に理解があるまち」としての意識づくり。
 サイクルラック設置 延べ100カ所

★ R2年度 新規事業・バージョンアップ【PICK UP!】 : 「香南市自転車活用推進計画」を策定し、自転車を活用したまちづくりの指針とする
 ☆ R2年度 他分野との連携【PICK UP!】 : 「自転車×〇〇体験イベント」の開催 (〇〇=釣り・みかん狩り・市内観光地・うまいもん巡り等) (水産・農業・観光部会)

(R6年度末) 数値目標「①サイクリングイベント・大会参加者数 累計 4,150人 ②サイクルサポーター数 累計 30団体」の達成へ!

(R2年度) 「観光施設入込客数 107万人」

(R2年度) 「サイクリングイベント・大会参加者数 500人」

②「サイクルサポーター数 10団体」

数値目標(単位)	基準値 (H30年度末実績)	R2	R3	R4	R5	R6	最終目標値
-	-	-	-	-	-	-	-



(R2年度)

住環境の整備・支援

空き家対策への取り組み

○ 住環境の整備事業

- 1. 香南市住宅リフォーム推進事業費：香南市住宅リフォーム推進事業費補助金
[実施主体：香南市 建設課] 総事業費 10,000万円/年
- 2. 市営住宅生活環境の保全及び公衆衛生の向上事業：20戸/年の実施
[実施主体：香南市 住宅管財課]

- 新** 3. 宅地整備事業：人口維持を目的とした宅地整備に向けた施策の調整を実施。
[実施主体：香南市 建設課] 【香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略】

○ 住環境の耐震化事業

- 1. 住宅耐震診断事業
 - ① 香南市木造住宅耐震診断事業
 - ② 香南市非木造住宅耐震診断費補助金 ①②計50件/年
- 2. 住宅耐震改修事業
 - 香南市住宅耐震改修工事費等補助金 設計 50件/年
 - 香南市住宅耐震改修工事費等補助金 工事 50件/年
- 3. コンクリートブロック塀等耐震対策事業
香南市ブロック塀等耐震対策事業費補助金 25件/年

【住環境の整備・支援に向けた取り組み】

- 住環境のリフォーム整備を進め、生活環境の向上を図ることで、社会減(転出)抑制を図る。
 - 住環境の耐震化を図り、安心安全なまちづくりを図る。
 - 移住施策や防災計画、産業の担い手確保の考え等を反映させる宅地整備に取り組み、新たな「人」の流れをつくる。
- ・ 住宅リフォーム 500件、50,000万円
 - ・ 市営住宅 100戸
 - ・ 住宅耐震診断 250件
 - ・ 住宅耐震改修：設計 250件 / 工事 250件
 - ・ コンクリートブロック塀等耐震対策事業 125件

📍 2060年の人口 30,800人維持へ！

○ 空き家対策事業

- 1. 香南市老朽住宅等除却事業
[実施主体：香南市 防災対策課]：香南市老朽住宅等除却事業費補助金 30件/年の交付
- 2. 空き家バンク事業
[実施主体：香南市 地域支援課] 新規登録数 12件/年
- 3. 空き家改修事業
[実施主体：香南市 地域支援課]：空き家改修事業費等補助金の交付
空き家改修 3件/年
空き家修繕 2件/年



【空き家対策に向けた取り組み】

- 老朽化した空き家の除却を図り、市民が安全に、かつ、安心して暮らせることのできる生活環境を維持する。
- 利用可能な空き家は、ニーズに合わせてリフォーム等を行うことで再生し、活用する方法もあることから、移住施策とリンクさせる取り組みを進めていき、社会増(転入)を図る。

📍 2060年の人口 30,800人維持へ！

(R6年度末)

7-9 各分野における『産業人材の育成・確保』に向けた取り組み (一覽)

【各分野の取り組みから抜粋】

➢ 香南市の「将来の担い手である子供たちや親、学校の先生等を対象した各分野の事業」や「新たなニーズに対応できる人材の育成に向けた事業」を抜粋。各事業を継続的に行っていくことで、持続可能な産業構造へとつなげていく！



農業分野

食育を通じて香南市の農業を伝える！

- 香南市で収穫されたもち米による餅つき大会等を実施。
〈実施主体〉 JA高知県香美地区青年部 等
- 市内産野菜の学校給食への供給(地産地消)
〈実施主体〉 地域地産地消推進協議会 等

林業分野

山や森林に親しむ企画の提供！

- 図書館等で子供たちを対象とした「木育イベント」の開催。
- 拡** □ 保・幼・小・中学校を対象とした「森林体験学習」を実施。
〈実施主体〉 高知県森と緑の会、香南市 等

水産業分野

食育を通じて香南市の水産業を伝える！

- シラス・シイラの学校給食への供給(地産地消)
〈実施主体〉 高知県漁協、市内業者 等
- 水産業に親しむ場づくり
調理体験等を通じて香南市の漁業を伝える。
〈実施主体〉 小中学校、行政 等

商業分野

拡 奨学金の返済負担をサポート！

- 人材の確保と市への定着を目的に、市内に事業所等を有する事業主に雇用され、又は本市において起業する方を対象に、借り入れた奨学金の一部を助成。
(※ 商業分野以外の就職でも活用可)
〈実施主体〉 香南市

工業分野

新 ものづくり教育推進事業！

- 次代を担う小中学生、高校生を対象として、市内工場の見学及び「ものづくり体験学習」を実施
- 地元企業との接点を設けることで地元の仕事を知り、地元で暮らすイメージを強めてもらう。
〈実施主体〉 香南市

観光分野

外国人観光客受入研修の実施！

- 観光関係事業者向けインバウンド研修を開催
- 文化やマナー、接客英語の習得を促し、外国人観光客とのコミュニケーション能力向上へつなげる。
〈実施主体〉 香南市

サイクリング分野

安全面強化に向けた取り組み！

- ヘルメット着用率の向上に向けた取り組み！
- 18歳以下の児童等については「高知県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」で着用の努力義務化がうたわれているため、通学外でもヘルメットを自ら着用し、事故に対する意識を向上させる。
- 新** □ 交通安全教室の開催！
〈実施主体〉 交通安全指導員協会、香南市 等

※ 上記の事業は、香南市産業振興計画に未記載のものも記載している。

※ 「新」「拡」マークは令和2年度からの取り組み事業に対して記載。

